

読み聞かせ



図書とふれあう機会を増やすため、積極的に読み聞かせを行っています。毎週、多くのボランティアさんに協力していただく他、6年生が学校図書館で絵本を選書し、1年生に対して読み聞かせをしています。1年生は本の楽しさを知ることができ、6年生は読解力や表現力を身につけるのに役立っています。



また、図書委員（6年生）が定期的に読み聞かせをしている経験から、絵本コーナーでは特に低学年に喜んでもらえた本や、季節に合った本を並べて紹介しています。

子ども司書の図書館運営参加



子ども司書の実践的な活動の場として、子ども司書が運営する専用スペースを開設しました。福山市立図書館等で学んできたPOP作りの知識を活かして、低・中・高学年に向けた様々な図書のオススメを紹介しています。

教職員が選んだ推薦図書だけを展示するのではなく、子ども目線で子ども司書の意見も踏まえた図書展示を行うことで、児童の中で流行っている本をオススメとして並べることができます。子どもたちにも好評です。

図書館を身近な楽しい居心地の良い場所だという認識を持ってもらい、気軽に来館出来るような空間づくりをしています。

図書委員の活躍

図書委員が書店に出かけ、今人気の本をリサーチしたり、友達に読みたい本のインタビューをしたりしたことを選書に反映しています。

図書委員が自分たちの図書館に自分たちで選んだ本を置くことで、図書館運営の当事者意識を持たせています。

図書委員は、ただ自分の読みたい本という視点だけではなく、「これならみんな好きかもしれない」「これならみんなが読みたがる」「みんなが知りたいことが知れる」といったことを考えた上で選書をしています。



各学年必読書20

1年を通して読破する目標を各学年に設定し、各教室に置いています。
(添付資料を参照ください)